



議会だより

Shari Town
Assembly



令和2年4月
からの議場改修が
終わりました。
パーテーションが設置され
コロナ感染対応は
続きます。

令和2年斜里町議会定例会 3月定例会議



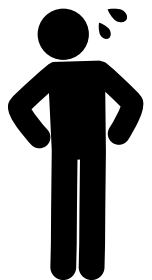
令和3年度予算総額146億6322万円可決 過疎指定を受けて 町は変わるのか？



会議日程 3月2日～12日

ちょうど1年前の3月定例会議からコロナ感染対策を行いながら会議を開催してきました。議場の改修工事も終わり、議席も間隔をとり対応しています。

令和2年度の補正予算、町政執行方針、教育行政執行方針、6名の議員による一般質問、令和3年度予算質疑などが行われ、予備日を1日残して終了しました。



- ・議事録作成音声記録支援システム導入事業 (新) 105万円
AI音声認識ソフトの導入
- ・地域公共交通活性化事業 (継) 1382万円
公共交通の確保のため交通体系の確立を図る

- ・知床観光ブランディング強化事業 (継) 1500万円
知床ブランドイメージの獲得と浸透の強化を図る
- ・テレワーク推進事業 (継) 685万円
企業・テレワーカー受け入れ体制確保、定着に向けた取り組み

□一般会計 84億350万円

【総務】
〇まち・ひと・しごと 創生総合戦略

分野別の主な事業
(新)は新規事業
(継)は継続事業

令和3年度予算の概要
(※万円未満切捨て)

地域おこし協力隊の募集と採用

令和3年度予算で各部署に必要な人員を募った結果、11名の募集になりました。議会では、その採用内容、本来の目的に沿った任用になるのかなど質疑が交わされました。町の業務に関わる人、派遣の形で法人で業務を行う人など条件はいろいろです。人件費の半額は国からの支給です。



町営住宅維持管理事業

(新) 237万円

新望岳団地バリアフリー化改修等

個人版ふるさと納税推進事業

(新) 3000万円

ポータルサイトでの寄付金募集

地域おこし協力隊事業(総務分)

(新) 463万円

情報発信を行う1名を配置

貸与用チャイルドシート購入事業

(新) 23万円

一時貸与分9台購入

個人番号カード交付推進事業

(新) 250万円

マイナンバーカード交付体制拡充

【民生】

基幹相談支援センター運営事業

(新) 331万円

障がい者相談支援のため、斜網

地域で共同設置

地域おこし協力隊事業(特別養護老人ホーム分)

(新) 932万円

介護支援を行う2名の配置

地域おこし協力隊事業(子育て支援分)

(新) 1394万円

保育・子育てへの3名を配置

【衛生】

一般廃棄物広域処理事業

(新) 355万円

燃えないごみの一部を大空町の焼却施設で処理

ごみ運搬車購入事業

(新) 775万円

小型家電処理事業

(新) 247万円

運搬処理経費の負担

【農林水産業】

斜里町みどり豊かな森林環境整備促進事業

(新) 998万円

民有林の整備促進を図る

【商工】

観光施設修繕事業

(継) 521万円

夕陽台・スキー場渡り廊下等

地域おこし協力隊事業(商工分)

(継) 1397万円

一般社団法人知床しゃりに3名を派遣

【土木】

三井橋改良事業

(新) 5034万円

老朽化による改良工事

中斜里6号道路整備事業

(新) 2502万円

産業用道路の拡幅整備

中斜里農村公園改修事業

(新) 400万円

公園遊具の改修・更新

【消防】

はしご車整備事業

(新) 230万円

一部部品の交換

消防車両購入事業

(新) 7490万円

大型水槽車の購入

【教育】

埋蔵文化財センター移転事業

(新) 283万円

健康増進センター活用事業

(新) 278万円

防球ネットを設置

B&G海洋センター体育館改修事業

(新) 5849万円

地域おこし協力隊事業(B&G海洋センター分)

(新) 469万円

インストラクター1名を配置

地域おこし協力隊事業(学校巡回司書分)

(新) 468万円

学校図書運営等に1名を配置

議決議案

・辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について

遠音別、三井、富士越川辺地に新たな計画が加わりました。

*前号での町内辺地は「6力所」ではなく「5力所」でした。訂正

してお詫びいたします。

条例改正

・国民健康保険条例等の改正

保険料の独自減免制度の廃止や新型コロナウイルス感染症の定義変更などによる改正

令和3年度から令和5年度までの保険料率の変更に伴う改正

・介護保険条例の改正

令和3年度から令和5年度までの保険料率の変更に伴う改正

人事案件

・選任の同意(敬称略)

・斜里町監査委員 宮山 貢(新任)

意見書

・高レベル放射性廃棄物の最終処分場にしないことを求める意見書

提出者 若木 雅美

全会一致で可決され、関係機関に送付しました。

に送付しました。

総括質疑

新年度予算個々に関する質疑終了後に、全体予算、町の事業推進などに関する、予算案全体に関わる質疑が行われました。

●若木議員 地域おこし協力隊による人材不足の課題解決にテレワークを活用しては？

町民も巻き込みアピールすることが必要では？

総務部長 テレワークの中ではまだ、成果は期待できません。

今後はHPなど積極的に活用して対応していきます。

●宮内議員 地域おこしプロジェクトマネージャーを配置すべきでは？

町をアピールする力を強化すべきではないでしょうか？

総務部長 プロジェクトマネージャーはいくつかの条件が必要で、まだ取り組み状況ではないと思っています。

今後は地域おこしの公募など各分野で積極的に取り組みたいと考えます。



●櫻井議員 コロナの被害が大きい観光基盤に力を入れることが必要、と町長も答えています。

しかし、今回の予算編成には、その言葉の具現性が見えません。

今、取り組まずにいつ取り組むのでしょうか？

町長 これまでも同様の指摘や声を受け、その課題に取り組みと言いつながら2年以上経っています。

観光振興計画に沿って、4月から具体的に観光の方々と協議の場を作っていると思います。

●久保議員 厳しい町財政の中、アクションプラン作成時に人件費の削減は議論されましたか？

また、北海道はコロナ感染症の影響を考え総合計画を見直しますが町は検討しないのですか？

町長 職員のやる気も考え全体的な議論の中で対応してきました。道の見直しも視野に入れて第7次総合計画に取り組みでいきたいと考えています。



コロナによって見通せない
経済不安・生活は変わる？

●櫻井議員 地域おこし協力隊をはじめとして、人材の受け入れ体制の庁舎内の考え方は？

副町長 庁内全体で人材を育む環境を構築していきたいと思っています。

同時に、メディア活用プロジェクトチームも設置して取り組むつもりです。

●木村議員 斜里高校の総合学科への受験者の減は危機的ではないか？

教育長 数字だけ追いかけて入学してくれば良いとは思っていない。高校そのものの魅力と質のアップに務めたい。

町長 そのためにも町全体で考えていきたい。

●今井議員 今後の大型事業はなんでしょうか？

温浴施設などを検討する予定はありませんか？

副町長 医療と一般廃棄物と捉え広域連携で実施したいと考えています。

町長 温浴施設は今後の経済状況を見ての対応となります。

●佐々木議員 町内経済状況認識は？

コロナ影響の対策は重要だと思うが、いかがか？

副町長 思った以上の長期戦となっていると認識。コロナの先を見極め、効果的な事業継続のために配分対応を考えています。

●海道議員 産業への支援、下支えなど、新しい経済対策が必要では？

定住自立圏構想含めてお考えを聞かせてください。

町長 今後、人の動きの改善を見て対応していくしかないと思っています。同時に広域で連携を視野に入れて、自立圏構想を活用して取り組みを進めたいと思っています。

特別会計・企業会計

令和3年度各会計予算

【国民健康保険特別会計】

17億5631万円

【森林保全特別会計】

4131万円

【公共下水道特別会計】

7億3703万円

【介護保険特別会計】

12億7835万円

【後期高齢者医療特別会計】

1億9247万円

【病院事業会計】

16億2338万円

【水道事業会計】

6億1642万円

特別会計、企業会計予算は全会一致で可決されました。

請願

請願第1号

「斜里福祉会への支援に関する請願について」

会議2日目、産業厚生常任委員会へ調査付託されました。委員会調査を経て、報告書が議長へ提出されます。

3月定例会議・令和2年度 補正予算議案・質疑

●一般会計補正予算

(第9回、10回)

総額117億613万円

3月定例会議では1年間の事業実施における追加、更生などがされました。

主な補正予算は次のとおりです。

- 新型コロナウイルス感染症対策事業
- 学校保健特別対策備品等整備事業 440万円
- 学校での感染対策備品等の確保
- 事業持続緊急支援給付金分 3000万円
- 事業継続の下支えと資金繰り不安解消のための緊急支援
- 朝日小学校体育館空調設備改修 1069万円
- 避難所利用時の感染リスクを軽減
- 国保病院病棟トイレ環境整備分 685万円
- 病院患者用トイレの洋式化
- 病院事業会計繰り出し事業費、補正追加分 1020万円
- 病院運営支援貸付事業費
- 事業会計貸付金 6000万円
- 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金追加分 3074万円



質疑



● 学校のコロナ対策について 小学校の仲良しクラブ教室は対象ではないのですか？

施設全体で取り組まなければ効果はないのでは？ 小暮・櫻井議員

教育 54カ所の学級対象です。仲良しクラブにはパーテーションなどの対応を考えていますが、今後施設全体を視野に検討いたします。

● ワクチン接種で、町内の人が町外で接種希望は可能ですか？ 若木議員

福祉 状況により可能です。町内在住の方は、町内接種が原則です。

● 事業持続支援金の前回特定事業者支援の支援件数は？今後の給付の考え方は？ 櫻井議員

商工 特定事業支援は118社。今回は全体的なセーフティネットと考えています。

● 朝日小学校でのスキー授業実施開始予定は？ウナベツスキー場リフトの整備などは？ 久保議員

教育 令和3年度から実施を予定。リフトなど運営事業者で、まだ計画などは作られていません。対応していきます。

以上、令和2年度一般会計・特別会計・企業会計の補正予算、条例などの議案は全会一致で可決されました。

令和2年度、コロナ対策関係分として
国から交付の総額は

6億131万円 (限度額)

1月28日 臨時会議

一般会計総額は113億8291万円

これまでのコロナ対策予算の取り組みと、今回新たに実施する事業などについて審議されました。

●一般会計補正予算 (第8回)

● 新型コロナウイルス感染症対策事業

● 生活路線バス維持確保対策事業助成金追加 170万円

● 知床線の利用減による一往復分(59日分)の支援

● 地域公共交通支援事業 91万円

● 女満別空港線の1/2便分の運航経費支援

質問 新規路線拡大で網走、北見は宿泊助成を実施。斜里町も取り組むべきでは？ 若木議員

観光 各事業者は独自で実施されています。また、就航も不安定なことから推移を見て検討します。

● 特定事業者緊急経営支援給付金追加 3000万円

コロナにより甚大な影響を受けている飲食サービス、宿泊、観光関連サービス事業者支援

質問 6月以降の関連した対策になります。が、申請、支給の迅速な体制は確保されていますか？ 櫻井議員

観光 前回提出されたものを参考に、短期集中で実施し支給いたします。

知床観光の課題解決 今こそ取り組む時！

録画映像を動画でチェック▶



櫻井あけみ議員

コロナ禍で大きなダメージを受けた観光事業の持続再生を目指し、観光振興計画の推進・課題に積極的に取り組むべきです。

宿泊税の 推進と課題

問 自主財源を基盤整備などに活用との声を受けて取り組みを進める一方、一律の課税については不安の声が出ています。事業規模の違いなど、考慮検討が必要ではないでしょうか？

町長 コロナ後を見据え、条例の制定を進めたいと思っています。一方で定額課税への懸念の声も承知していますが、現場での混乱も懸念もあります。ご理解をいただきますように努めていきます。

再質問 混乱というデメリットを解消するシステム対応も、検討して進めるべきでは？

町長 混乱が起きないよう知恵を出し、取り組みます。

また、宿泊税の徴集により、観光で来られる方に恩恵が享受されるように努めて行きます。

やはり観光協会は ウトロでは？

問 こんな時だからこそ、観光拠点をウトロ地区に移すべきでは？

町長 コロナ前に比べ、事務所位置の重要性は低いと感じています。町としては観光協会の決定を受けていく考えです。

再質問 今後、事務機能の移転など具体的な動きになる場合は町の指導、支援を期待します。

一般社団法人知床しやりとの役割分担は？

町長 前に進みにくい状況と認識しています。しかし、DMOはどうあるべきかという成果は持っていますのでキャッチボールを行っていくことが必要と認識しています。商工会を含めて時間のない中で詰めていく必要があると思っています。



・カムイワッカの利用拡大も
多様な観光の場所、取り組み、再整備が今こそ必要な時です。

・知床観光拠点ウトロ実現も

観光価値の 多様性を再構築！

問 施設充実、景観を含めた整備など自然景観を楽しみ、遊び、地域の風土を楽しむ。多様な観光の再整備が必要ではないでしょうか？

イベントに頼る集客から揺るぎない魅力の構築を考えるべきでは？

町長 議員同様に観光地、観光施設の再整備は必要です。

宿泊税も活用し、取り組みを深めます。観光振興計画に沿って、行政と観光関連団体、事業者それぞれの役割で向上に努めていきます。

再質問 振興計画の実施を含めて、十分な協議の場の設置が必要では？

町長 今後、そのような場の設定を検討していきます。

35人学級の次は 30人学級へ

問 国は小学校だけ35人学級を実施しますが、今後町独自の35人学級を中学校では推進されますか？

町独自で30人学級を検討しては？

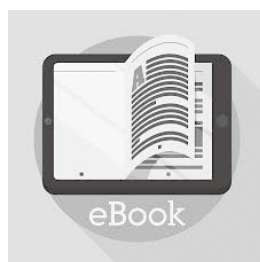
教育長 今後も、中学校では独自で35人学級を実施します。

これからの児童生徒数の推移では、30人以下学級の導入をせずとも、教育環境は十分に確保できると考えています。

学習環境の向上には今後も努めて行きます。



義務教育の、子どもたちの学びの環境をしっかり作ること。それが行政の役割だと思います。斜里らしい取り組みと成果を期待します。



普及は進むと思います

問 コロナ禍にあつて時間や曜日にとらわれることなく利用できるデジタル書籍のニーズが大きくなっています。

町内の通信回線整備も進むことから斜里町にも導入を検討すべきでは？

今後は、必要になるアイテムだと思っています。

教育長 デジタル書籍の様々なメリットは認識しています。

いくつかの課題はありますが、今後、社会的ニーズは高くなると思っています。今後、導入の可能性について調査研究を行なっていく予定です。



図書館に デジタル書籍を！

問 コロナ禍にあつて時間や曜日にとらわれることなく利用できるデジタル書籍のニーズが大きくなっています。



コロナ渦でもやっておく事。 町を愛する取り組み、『漂着物清掃』

録画映像を動画でチェック▶



自主的に前浜清掃を行っている漁業者の方々

問 最近、海洋性漂着ごみの大量発生が世界的な問題となっており、約30年後には地球上の海洋生物以上にこの物質の重量が上回る現状であるとの見解です。

知床も例外ではありません。斜里町の前浜地区では漁業者が中心となつて、自主的に大掛かりな清掃を年に2、3回行っており、ルンパヤ地域においても住民と環境を考える企業が共同し海岸美化活動をしています。公式行事としては自治

会連合会が主催する前浜清掃が年1回行われていますが、このような住民の活動に合わせて「世界にごみ問題を考え発信する日」を設定してはどうでしょうか。

世界に先駆けてこの問題に取り組むことによつて、愛町精神が生まれるのではないかと思います。考えをお聞かせ下さい。町長 「アースデー」や「海洋ごみゼロウィーク」などが環境省等で制定されています。独自に制定することは

考えておりませんが、活動の広がりを図っていく考えはあります。

再質問 全漁業者に町長から「やろうや」と言う呼びかけはできないのでしょうか？

町長 漁港内の清掃等は自主的にやっています。

再質問 増え続けるごみに対して撤去費用など、どう考えてますか？

町長 令和2年は三井化学などの協力を得たこともあり、粗大廃棄物の処理等に関しては、環境意識の高い企業に呼びかけ

ていきます。

再質問 海洋性廃棄物の再資源化等をしている自治体

もあります。どう考えますか？

町長 次期、ごみ処理場の取り組みで考えていきたい。

町民全員に 給付金を!

問 現在さまざまなコロナ禍の感染対策事業が行われておりますが「まんぷく食うポンプラス」のような提案型と町民全員に対する給付型があると思います。

前者はやつと町民の間に使われ方が分かり定着した感じがあります。後者は斜里町では行われておりませんが、小清水町では3回ほど行われており、このような全員給付は無いのですかという声は少なくありません。町長はどうお考えですか？

町長 コロナに対する経済の影響を常に考えてやってきました。

いくらでも予算があれば



斜里町でも出してほしい

ばできますが、財源が限られる中で町内経済の状況を踏まえると売り上げが低迷した業種に絞った宿泊、飲食券の方が政策効果が高いと判断しているところです。

再質問 提案型など民間主体で企画するものも出てきておりますが、もっと予算を増やすべきでは？

町長 何が必要なのか見定めて、臨機応変にやっていきたいと思っています。

ジェンダー平等の実現に向けて「無作為抽出の公募委員登録制度」の効果は?

録画映像を動画でチェック▶



小暮 千秋 議員



まだまだ女性の比率は低いのが現状です。
女性も積極的に参加してみませんか。

問 3月8日は「国際女性デー」です。SDGsの目標の一つでもある「ジェンダー平等」は、男女問わず生きやすい社会、多様性を認め合う社会の実現に不可欠であると考えます。

しかし、女性のまちづくりへの直接的な参画は非常に少なく、以前からの課題でした。

現在、町の各審議会等委員における女性の比率はどのようになっていますか。

町長 現在28審議会のうち女性委員がいる団体は23団体です。人数は238名のうち女性は46名で

あり、比率は19.3%となっています。

再質問 「無作為抽出の公募委員登録制度」導入後、女性委員は増えましたか。

町長 全体の女性比率は導入前後に関わらず20%ほどですが、公募委員については平成29年度の導入後4年間で、延べ59名の委員のうち女性は24名の登用で比率は40.1%となり、女性の積極的な任用を図ってきたところ

再質問 第6次総合計画策定時には、37名の町民委員のうち女性は6名で

した。

女性も年代や職業、環境などで経験や考えは様々ですから、なるべく多くの女性の参画が必要です。

次期総合計画策定時には女性の比率を高めるよう、数値目標の設定や各種審議会等を公開するなど、今から町民の参加意識の醸成を図っては

町長 性別や年代を問わず、幅広く町民の声を町政に反映させるための「無作為抽出の公募委員登録制度」をこれからも活用しながら、次期計画策定時には女性の意見もしっかりと反映させるため、町民参加の方法を早め

に考えていきます。

困った保育士不足待機児童対策は?

問 3歳未満児の保育ニーズの増加により、令和3年度は待機児童が9名、潜在的待機児童を含めると13名になるとの見込みです。

理由は保育士不足によることですが、保育士資格取得支援事業など

積極的な人材育成を検討してはどうですか。

町長 結婚・出産に伴う離職・休職も多く難しい状況ですが、安定した保育環境の確保のため更なる取り組みが必要と感じています。

地域のマンパワーの発掘・育成について検討を進める考えでおります。

再質問 子育て支援員についても資格取得支援を考えてはどうですか。

町長 可能な限り積極的に検討を進めます。

再質問 当面の待機児童対策としてファミリー



保育士資格は自宅で学んで受験し取得することもできます。
人材育成のための支援制度をぜひ!

・サポート・センター事業をもっと使いやすくしてはどうですか。

町長 現状では料金設定など使いやすさに課題があると認識しています。制度としてできることを確認しながら、考えていきます。

再質問 この4月から困る家庭を支えるため、スビード感を持つて進めるべきと思いますがどうですか。

町長 待機児童は大きな課題ととらえています。できることは精力的に取り組んでいきます。



若木 雅美 議員

ワクチン接種実施時に 高齢者の交通支援を

録画映像を動画でチェック▶



問 高齢者のワクチン接種を実施する時には、接種会場までの交通支援を行うべきと考えます。

車を運転できない方を対象にハイヤー券の配布を行い、予約日時どおりに接種を終えられるようにすべきではないでしょうか。

町長 市街地にお住まいの方については、「しやりぐる」の停留所として、新たにゆめホール知床を追加し、接種の際にご利用できるように協議を進めています。

郡部地域とウトロ地域にお住まいの方については、ハイヤーをワクチン接種の専用送迎車両として委託可能か検討しています。

再質問 ハイヤーの専用送迎車両委託が、国の補助対象ならば、町内全域で実施すべきではないでしょうか？

町長 ハイヤー台数などの物理的条件や1日の接種人数予定数から、全てハイヤーでの送迎とはならないと考えます。

再質問 接種は時間予約しますし、自家用車でいらっしゃる方もいます。デマンド方式のような実施は可能ではないかと考えます。

細やかな検討をしてはどうでしょうか。

町長 今後、シミュレーションと予約の状況のなかで可能な分は柔軟な対応が出来るかと考えますが、今の段階では必ず出るとは判断できません。

再質問 しゃりぐるの停留所を臨時的に増やすことも必要ではないでしょうか。

町長 今の段階では考えていません。

再質問 ワクチン接種にもつながるのでは

タン接種のためにしゃりぐるを利用する場合は無料としてはどうでしょうか。

町長 ゆめホールで乗降する場合は、無料とする考えです。

日本語習得支援を検討しては？

問 外国人技能実習生制度は、2019年の法改正により新たな在留資格が設けられ、資格を得られると日本で働く事が可能となりました。

町内の実習生の皆さんが、資格を得て、引き続き町内で働いてもらえることは、労働力や有資格者不足の解消につながると思います。

引き続き斜里町で働きたいと考えてもらうためには、さまざまな交流による町民とのつながりも必要です。

より多くの町民との交流が可能となるために、実習生の皆さんの日本語習得支援が必要です。

地域おこし協力隊制度の活用や、指導にあたる日本語講師の確保、日本語教室の設置により、支

援すべきではないでしょうか。

町長 斜里町で暮らす外国人の皆さんが実際にどのようなことで困られているか、何を必要とされているか把握します。

そのうえで、

町として出来ることは何なのか精査し、具体的な施策に反映出来ればと考えています。

再質問 今回の制度変更をどう捉えていますか。

町長 今後、人材不足の部分で外国人の方に頼らなければならぬと考えています。

縁があつて斜里町で実習を積まれている方が、引き続き斜里町に住んでもらえることは喜ばしいことだと考えています。

再質問 言葉の問題も課題の一つと想像され、日本語を教える人材は不足している認識されているならば、積極的に人材確保に取り組むべきではないでしょうか。

より日本語を理解してもらえたら、サービスを受ける人の安心にもつながると考えますが、教える人材確保できるのか見極めていかなければなりません。



日本語講師を地域おこし協力隊で確保しては

町長 先に、日本語習得が課題となっているのかの実態を把握することが必要と考えます。

再質問 介護分野では、サービスを受ける方とのコミュニケーションをとるうえで、日本語習得がより必要になるのではないのでしょうか。

町長 介護分野の実習にあたっては日本語習得は一定程度クリアすることとなっております。

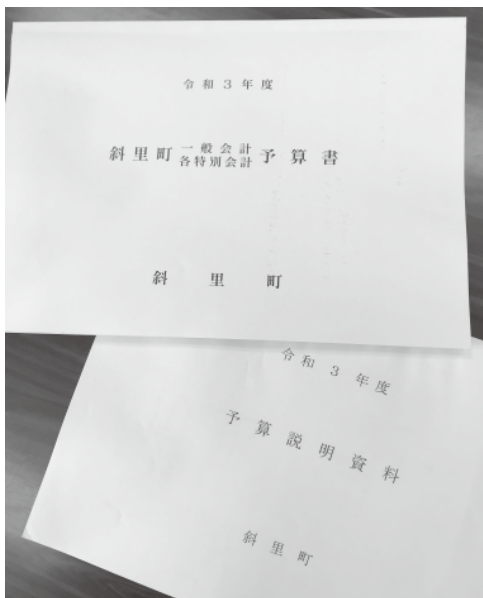
より日本語を理解してもらえたら、サービスを受ける人の安心にもつながると考えますが、教える人材確保できるのか見極めていかなければなりません。

新年度予算構成と町政運営は?

録画映像を動画でチェック▶



北海道 議員



一般財源確保のための産業振興は重要!!

問 斜里町も自治基本条例の理念、精神に基づき町民の参加機会の充実に努め第6次総合計画が策定され、7カ年の町政推進がなされてきました。今回その中で令和3年度予算と構成、それに係る基本方針が示されました。町民の願いに応えるためにも財政の健全化は喫緊の課題だと考えるが町長の所見を伺います。

町長 アクションプランに基づき高齢者施策の見直し、国保病院の経営改善、ガバメントクラウドファンディングの導入など当初予算に反映をしています。

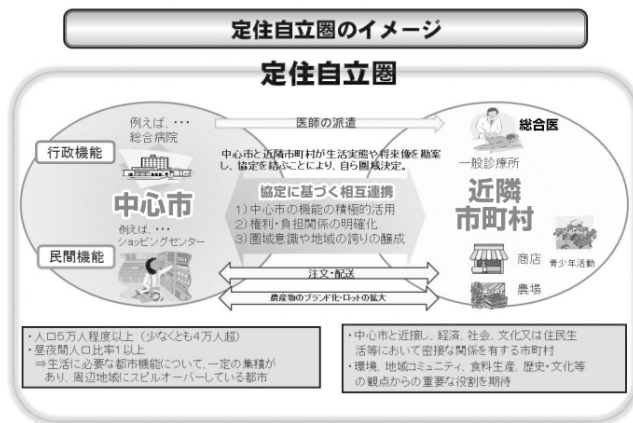
再質問 将来を見据えたまちづくり、町長としての展望を伺います。

町長 少子高齢、人口減少に加え大きく変容する社会環境への対応が必要だと認識しています。今後は、創生総合戦略を確実に実行して基本目標の実現を目指します。

問 人口減少・高齢社会、経済活動の低迷など社会経済状況や市町村財政の疲弊などから、各自治体はフルセットでの生活機能確保することは困難になっている現状があります。

斜里町も人口減少・高齢化が進む中で、圏域全体の事態を直視し同じ問題を抱える中心市と周辺町村との一体的振興策を推進すべきと考えますが町長の所見を伺います。

定住自立圏構想の考えは?



地域住民の命と暮らしを守るため他市町村との連携は重要!!

再質問 財政確保の観点からも推進すべきでは?

町長 圏域形成における特別交付税の措置など財政面の効果を確認しつつ、複数自治体連携によるスケールメリットの効果など、より有益な事業展開を目指し取り組んでいきます。

地域担当職員制度の活用は?

問 斜里町では、平成19年より住民参加と協働に

斜里町として、定住自立圏構想に向けた考え方は?

町長 この圏域形成協定に参加することは良い面はあっても悪い面は無いと考えられています。緊急医療体制整備や一般廃棄物処理、社会教育施設の相互利用など、課題別に1市4町間での広域連携を今後とも積極的に進めていく考えです。

による行政運営を目指す取り組みの一つとして、地域担当制度を実施しています。

地域とのつながり、町民の主体的なコミュニケーション活動と参加をさらに推進するためにも、制度の運用を今以上に積極的に進めるべきと考えますが、町長の所見を伺います。

地域担当職員制度の現状は?

町長 制度開始から14年経過していますが、現在、単位自治会37のうち21自治会において自治会長意向を受けて配置しています。

再質問 職員の地域活動への参加推進は?

町長 従来から町職員は自治会に加入することとしており、さらに職員には自主的な自治会活動への参加も促しています。

また、多くの職員が各自治会の役員を担っており、今後も住民と行政をつなぐ役割として自治会の活動に生じる相談等にも積極的にこの制度を生かしていただきたいと思います。



町政を問う! 一般質問 3月定例会議

馬場町政10年、総合計画を含めた 評価と目標達成方策は?

録画映像を動画でチェック▶



問 馬場町政10年間の成果について第6次総合計画の達成状況を踏まえた自己評価と、計画の最終年までに達成すべき考えられている政策について伺います。

想定外のコロナ禍となり、国はグリーン成長戦略など打ち出しています。コロナ収束後、新たな雇用創出や産業誘致など、町はどのように考えているか伺います。

町長 町民参加による自治基本条例の制定、その理念に基づく「第6次総合計画」の策定、施策の実行、効果検証と協働のまちづくりとして拘って進めてきたと自負しています。その中で、多くの分野で幅広く持続可能な地域社会の再構築に取り組んで参りましたが、空き家対策や移住・定住対策など未達成や取り組み途中の事案もあります。今後、期間内にスピード感をもって取り組み、中長期的課題は、次期総合計画の策定も見据え課題を精査し進めて参ります。コロナ禍は、生活様式の変化を加速させまし



わがまちの 成長戦略

た。ワークライフバランスの多様化は地方にとって追い風になる動きでもあります。雇用や新たな産業の創出に繋がる機会を逃さぬよう今後の動向に注視して参ります。

再質問 「斜里町環境基本計画」は、「グリーン成長戦略」を先取りした計画だと思っています。

町長 コロナ収束後、この計画をベースに斜里町らしい成長戦略として新たな産業誘致や雇用の創出に繋げてはと考えますが、町長の見解は?

町長 「斜里町環境基本計画」は、項目によって達成・未達成の濃淡があります。社会環境の変化も踏まえ計画が達成出来るよう努力して参ります。

議会モニター懇談会

3月18日(木) 18:00~



●議会モニター懇談会を開催しました。

分科会と全体会の2部構成で実施し、議会モニターと意見交換を行い、今年度初めて対話の場となりました。

- ・議会に女性や若者を増やす取り組み協議はされているか?
- ・町民が町政に関心を持つように育てていく事が大切だ。
- ・町民は議会や各議員と話したいと思う。現在も実施されている道の駅等で対話する機会があれば、町民は行くと思う。
- ・対話や懇談は、町民とのギャップを埋める。
- ・モニター同士の話合いの場があった方が良い。

たくさんの意見や提言がありました。参加いただきありがとうございました。

北海道大学公共政策大学院

武藤俊雄先生とWEB研修

1月29日(金) 14:00~

テーマ 「政策評価の仕組みと理論」

目的 政策評価に関する議員としての実務能力の向上を図る

議会に求められている政策評価は、どうあるべきか?どんな視点で分析を行うか?などについて講義を受けました。

議会貸与のタブレットを利用し、議場に集まりモニターで。コロナ禍でも、研修を実施することができました。





全員協議会

町政全般にかかわる事項や、議会の運営に関する事項などを協議するため、全議員で行う会議です。この会議は、一般に町政に関する重要な事件や町議会内部の事項について報告・協議するため、必要に応じて開かれます。3月定例会議では4件でした。

第8期斜里町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（中間報告続き）

●計画期間を令和3年4月～令和6年3月とする内容について説明を受けました。

- 1 高齢化率は令和2年10月末で33.88%、令和7年度は約35.38%と見込み、また、要介護認定実績（令和2年度）は615名であり今後も介護サービスのニーズが高まるとして686名（令和7年度）と想定しています。
- 2 介護保険給付費の財源は、50%を公費、50%を保険料で構成しているが、第7期計画での保険料の負担比率見直し後（第1号被保険者23%、第2号被保険者27%）の現況で負担とします。
- 3 令和2年度に整備予定していた小規模多機能型居宅介護29人分は利用ニーズ調査果を踏まえ、見送りとしました。
- 4 本計画では保険収納率を99.0%と見込み、基金取り崩し5千万円を行うことにより標準保険料月額5,750円（第7期計画：5,670円）と設定しました。

国保病院の経営改善に向けた緊急的取り組み

●町からの「繰入金」に益々大きく依存する「病院経営」について、さらなる費用削減を検討しながら「経営改善」に努める取り組みの説明を受けました。

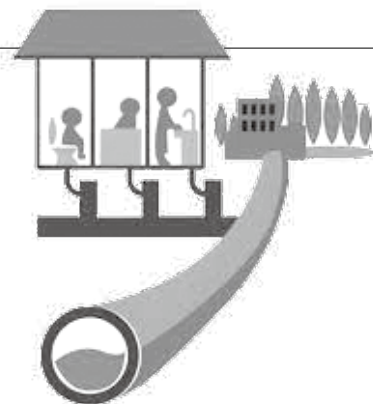
- 1 病棟再編計画では、病床総数111床を95床（一般病棟55、療養病棟40）とします。
- 2 業務効率化で令和3年4月1日より「院外処方せん」（医薬分業）へと変更します。



下水道使用料金の改定

●事業開始から40年を経過し「経営状況の改善」「施設の老朽化」が課題です。令和11年度までの収益的収支の改善、町の一般会計繰入金の抑制に向け段階的な料金改定を目指したいとの説明を受けました。

- 1 斜里下水処理場（昭和62年供用）の設備更新を行います。
- 2 収支試算と改定率を検討した結果、引き上げ率を基本料金・超過料金20%とし改定実施1回目を令和4年4月と予定し、2回目以降の改定は今後協議を継続します。



令和3年度地方税制改正の概要

●国の税制改正に伴い特例処置等、関係条例を改正するものです。

- 1 固定資産税等の見直し（不動産取得税の特例延長）
- 2 車体課税の見直し（軽減対象車の割合と激変緩和処置）
- 3 個人住民税の見直し（住宅ローン控除の特例延長等）
- 4 納税環境の見直し

* その他、詳細は総務部税務課にお問い合わせ下さい。

お世話になりました！ 議会事務局長が変わります よろしくをお願いします！

茂木(前)事務局長

平田(新)事務局長

コロナ禍という特殊な状況、また庁舎改修工事とも重なり、環境整備に明け暮れたかのような日々を過ごしました。

昨年、この議会だよりで「物事を見る目線が変わり戸惑っている」と書きましたが、職員としてこの経験は大変貴重なものでした。わずか1年という短い期間でしたが、本当にありがとうございました。



前任の茂木局長から事務を引き継ぎ、議会事務局の一員に加わりました。

13年ぶりに2度目の勤務となります。当時とは議員数も違い、議会を取り巻く環境も変わっています。その頃とは違う目線に立ち、町民の皆さまが、よりよい生活をおくるために活動する議会のためにお役にたつ仕事をしていきたいと思っています。

委員会活動報告

総務文教常任委員会・産業厚生常任委員会
議会運営委員会・議会広報常任委員会



斜里町議会では、常設の四つの委員会のほか、特定の事件を審査するための特別委員会を設置し、各々の役割を持って活動しています。それぞれの委員会では、どのようなことを行っているのか、その様子や内容をお伝えします。

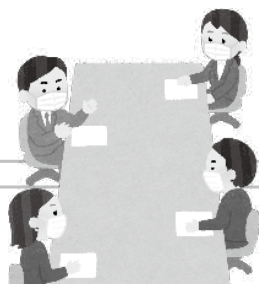


総務文教常任委員会

- 1月27日
管内所管調査 大空町、津別町
学力向上対策として、公設塾等を実施している両町教育委員会を、委員全員と教育委員会2名、事務局員2名で視察しました。
- 2月25日 第7回委員会
3月定例会議案件の説明と質疑
道外所管調査報告書の協議
管内所管調査の意見交換等
商工会の要望書回答について
政策提言について



* 前号 190 号での道外視察研修には海道議員は参加されておりました。
訂正いたします。



議会広報常任委員会



- 3月2日・議会広報191号編集委員会開催
- 3月12日・191号編集委員会開催
- 3月24日・原稿締め切り提出
- 4月16日・191号編集作業

その後、校正・確認を経て発行は5月1日になります。
発行までにはずいぶん日数を要しますが、町の広報と同時配布のために、このスケジュールで行っています。

今回号から一般質問のページにQRコードを付けました。質問議員の録画映像がご覧いただけます。

- 議会広報についてのご意見など、お気軽に議会事務局までお寄せください。よろしくお願いいたします。

産業厚生常任委員会

- 12月24日 第13回委員会
商工会の要望書に関する調査
- 2月24日 第14回委員会
3月定例会議案件の説明と質疑
- 3月3日 第15回委員会 ～
4月12日 第21回委員会まで
社会福祉法人斜里福祉会提出の請願審査
3月3日の定例会議において請願は当委員会に付託されました。第16回委員会より調査審議に取り組んでいます。
福祉会から町への財政的支援の要請に町は回答（3月10日）しています。
- 福祉会からの聞き取り調査 3月16日
- 行政からの聞き取り調査 3月22日
- 調査内容と聞き取り調査 3月31日
- 調査、協議 4月7日
- 調査、まとめ 4月12日
- 4月12日に請願審査報告を、意見を付し議長へ提出しました。



議会運営委員会

- 1月臨時会議・3月定例会議の議事日程の協議
- 議場での傍聴等の再開を協議 議場での傍聴のほか、町政報告や町政執行方針等の読上げを再開
- 「陳情・要望等の取扱い」
取扱いをより明確に且つ、より迅速に対応可能となるよう見直します。
- 「モニター懇談会」の企画・立案
3月18日に実施した懇談会について協議しました。
※実施内容についてはP11に掲載。
- 3月定例会議より、議場での傍聴を再開しましたが、発熱がある場合、傍聴をご遠慮いただきます。引き続きご協力をお願いします。

まちの声



ひらが まさ き
平賀 聖基さん

地元高校卒業後、家業の農業後継者として現在まで活躍されています。
31歳 峰浜在住

町民の声が反映される議会を！

●議会広報は読みますか？

議会というものをあまり理解できていないので読んだことはありません。これからは議会のことに興味を持っていきたいです。

●ネット配信・フェイスブックは？

ネット環境が整えば、ぜひ議員がどんな発言をしているのか議会中継を観てみたいです。

●議会へのイメージ・今の議会に求めるものは？

今は遠い存在に感じています。が、もし議会のイメージを変えるなら、若い人たちが議会に対

して興味が持てるような取り組みをしてほしいです。

また町民との意見交換ができる仕組みを積極的に展開してほしいと望みます。

●斜里町に住んで感じていることは？

とても住みやすいと感じています。でも、人口減少がとても心配です。観光も基幹産業の一つですから、観光の考え方からの人口増と、定住者を増やす仕組みを作ってほしいと思います。

今回から
議会広報
読んでください～
よろしく！

追跡! あの質問・その後は？

一般質問・答弁の「検討します」はその後どうなったのでしょうか？



平成25年(2013年)6月議会で
**地域おこし協力隊の実施導入を
検討しては？**

令和3年度は11名の公募!

予算質疑でも多くの質問が交わされていました。多くの人材が来てくれるといいですね!

平成21年より総務省で実施を始め、令和元年度では5,000名を超え1,079自治体が活用している事業です。

斜里町では、3年前よりこの事業で人材活用を始め、今年度は11名の募集を始めました。交流人口、関係人口の拡大も期待でき、町に定住してもらえる人の活躍を期待します。



議会ホームページが新しくなりました!

- 議会独自のデザインへ変更し、掲載内容を充実
- 議会の予定が一目でわかる議会カレンダーを設置
- スマートデバイス（スマートフォンやタブレット）への対応
- 議会へのお問い合わせフォームの開設

※これまでどおり、議会インターネット中継や録画配信、会議録、広報もご覧いただけます。

Facebook



ホームページ



斜里町議会

で検索



発行：斜里町議会 〒099-4192 斜里町本町12番地 ☎(0152) 26-8392 [直通] 編集：議会広報常任委員会

斜里町議会だよりNo.191 令和3年・2021年5月号

<14>